

令和8年1月23日

保護者の皆様

千葉市立川戸中学校
校長 豊川ますみ
千葉市立川戸小学校
校長 遠藤 敬介

学校生活アンケートの結果について（お知らせ）

大寒の候、保護者の皆様におかれましては、ますますご健勝のこととお喜び申し上げます。また、日頃より本校の教育活動にご理解・ご協力をいただき、誠にありがとうございます。

さて、ご協力いただきました学校生活アンケートの結果をまとめましたので、お知らせいたします。今年度は、川戸小・中学校でアンケート項目を同じ内容にしました。そのため、例年は経年比較の数値を載せていましたが、今年度は、保護者の皆様、児童・生徒教職員の小中学校での数値を記載しました。アンケート結果を踏まえ、今後の教育活動に生かしていきたいと思っております。

1 学校生活アンケートの結果

No.	項目	児童・生徒		保護者		職員	
		小学校	中学校	小学校	中学校	小学校	中学校
1	お子さんは、学校で楽しく過ごしていると思いますか。	89.5%	88.5%	95.8%	90.4%	100%	100%
2	お子さんは、よい友達関係を築いていると思いますか。	95.4%	92.8%	92.5%	89.4%	100%	100%
3	お子さんは、生活習慣（起床・就寝・食事の時刻）が身に付いていると思いますか。	86.1%	80.7%	88.3%	77.9%	73.1%	92.9%
4	お子さんは、進んで挨拶ができていますか。	88.5%	90.0%	76.6%	84.6%	69.2%	100%
5	お子さんは、学校であったことを家で話しますか。	82.8%	70.0%	83.6%	75.0%	61.6%	93.4%
6	お子さんは、授業での学習内容を理解していると思いますか。	92.8%	80.0%	78.5%	68.3%	61.5%	66.7%
7	お子さんは、進んで学習に取り組んでいますか。	91.2%	81.4%	65.9%	57.6%	76.9%	60.0%
8	お子さんは、他者（教師・児童・地域）との関わり合いを通して、よりよく考え行動する力がついてきたと感じますか。	88.5%	85.8%	82.7%	82.7%	92.3%	
9	教職員は、お子さんの悩みや相談に寄り添っていると思いますか。	93.4%	90.0%	90.7%	86.5%	100%	100%

No.	項目	児童・生徒		保護者		職員	
		小学校	中学校	小学校	中学校	小学校	中学校
10	学校は、学校での活動やお子さんの様子、予定などの情報を伝えていますか。		97.2%	91.1%	77.9%	96.1%	
11	学校は、家庭、地域との協力体制ができていると思いますか。			89.7%	89.4%	96.2%	
12	学校は、お子さんが学ぶための教育環境が整っていますか。		97.8%	94.9%	87.5%	92.3%	100%
13	学校はお子さんの安全や事故防止に配慮していると思いますか。	96.4%	96.5%	93.0%	92.4%	100%	100%
14	小中一貫教育やコミュニティスクールに向けた取組について知っていますか。	73.3%	49.3%	69.6%	60.5%	88.5%	93.4%

*数値について

- どの項目も1～4段階の評価の評価によるもので、各質問項目において「そう思う」「どちらかというと思う」と肯定的な回答をした割合を示しています。
- 今年度評価を5段階から4段階に変更したことやアンケート項目を小中学校でそろえたため、経年比較はできませんでした。

2 アンケート結果の考察と今後の対策

児童・生徒、保護者、職員ともに高い数値となっているのは、1「お子さんは、学校で楽しく過ごしていると思いますか。」、2「お子さんは、よい友達関係を築いていると思いますか。」、9「教職員は、お子さんの悩みや相談に寄り添っていると思いますか。」、13「学校はお子さんの安全や事故防止に配慮していると思いますか。」があげられます。児童・生徒は楽しく学校生活を送っていることがうかがえます。その背景には、保護者の皆様や教職員の寄り添い、安全に過ごせる環境、安心できる友達がいることなどが要因の一つであると考えます。

6「お子さんは、授業での学習内容を理解していると思いますか。」、7「お子さんは、進んで学習に取り組んでいますか。」の学習に関する内容に関しては、児童・生徒の数値は高く、保護者や教職員の数値が低くなっています。日々の授業で、基礎基本を確実に定着できるようにすること、授業や家庭学習を通して児童・生徒が、学力の定着に向けて粘り強く、進んで学ぶ習慣が身に付けるようにすることを目指して、引き続き指導・支援をしていきます。

14「小中一貫教育やコミュニティスクールに向けた取組について知っていますか。」については、職員は高いが児童・生徒、保護者の数値は低くなっています。学校だよりなどで保護者の皆様に周知をする、小中一貫やコミュニティスクールの活動を行うときには、目的やねらいを児童・生徒に伝えてから取り組むなど、今後も小中学校で連携を取りながら情報発信を積極的に行っていきます。

保護者の皆様、アンケートにご協力いただきありがとうございました。今後も児童・生徒がさらに成長できるように、保護者の皆様と協力しながら、支援をしていきたいと思ひます。